

不二製油グループ本社（株） 決算補足資料

2024年度（2025年3月期）

- 第3四半期 -

ページ	項目
1	表紙
2	0-1： 注記 / 為替情報
3	1-1： 2024年度 連結業績 3Q（3ヶ月）
4	1-2： 2024年度 連結業績 3Q累計
5	1-3： 2024年度 連結業績 3Q累計（事業別・所在地別マトリクス）
6	2-1： 主な指標
7	3-1： 2024年度 連結業績予想
8	3-2： 2024年度 連結業績予想（事業別・所在地別マトリクス）

0-1 : 注記 / 為替情報

注記情報

子会社の決算期変更について

業務用チョコレート事業・Blommer Chocolate Company（米国、以降ブラマー）は2024年度より決算期を変更しております。従来は、ブラマーの2月から翌年1月の損益計算書を連結しておりましたが、2024年度からは、ブラマーの4月から翌年3月の損益計算書を連結しております。

主な為替レート

・P/L : 期中平均レート、B/S : 期末レート

		2023年度	2023年度	2024年度	前期比		2024年度 予想前提*
		3Q	期末	3Q	差	増減率	
\$	P/L	143.29	144.62	152.57	+9.28	+6.5%	152.57
	B/S	141.83	151.41	158.18	+6.77	+4.5%	-
BRL	P/L	29.08	29.31	27.65	▲ 1.43	▲ 4.9%	27.65
	B/S	29.30	30.31	25.55	▲ 4.76	▲ 15.7%	-
€	P/L	155.29	156.80	164.83	+9.54	+6.1%	164.83
	B/S	157.12	163.24	164.92	+1.68	+1.0%	-
人民元	P/L	19.98	20.14	21.15	+1.17	+5.9%	21.15
	B/S	19.93	20.83	21.67	+0.84	+4.0%	-

・P/Lは前年同期、B/Sは前年度期末（2023年度期末）を比較

* 予想前提P/Lレートは、2月修正予想に合わせ見直した数値

1-1： 2024年度 連結業績 3Q（3ヶ月）

● 業績概要

売上高 1,759億円（前年同期比+254億円）、営業利益 ▲42億円（前年同期比▲82億円）

売上高：業務用チョコレート事業における原材料価格上昇に伴う販売価格の上昇や、植物性油脂事業における東南アジアの販売数量の増加、円安の影響により増収。
 営業利益：植物性油脂事業における日本や東南アジアでのチョコレート用油脂CBEの販売伸長や業務用チョコレート事業における日本、中国などでの販売数量増加があった一方、米国ブラマーでのカカオに関連した特殊要因により減益。

（単位：億円）

	FY2023 3Q実績	FY2024 3Q実績	前年同期比 増減額	増減要因(前年同期比)	
売上高	植物性油脂	469	550	+81	日本、東南アジアでのチョコレート用油脂CBEの販売伸長により増収。
	業務用チョコレート	701	861	+160	原材料価格上昇に伴う販売価格の上昇、円安の影響により増収。
	乳化・発酵素材	243	259	+16	東南アジアでの販売数量の増加や円安の影響により増収。
	大豆加工素材	92	89	▲3	日本での販売数量の減少により減収。
	合計	1,505	1,759	+254	
営業利益	植物性油脂	42	72	+30	日本、東南アジアでのチョコレート用油脂CBEの販売伸長により増益。
	業務用チョコレート	▲10	▲113	▲103	日本、ブラジル、東南アジア、中国、欧州では販売が堅調に推移した一方で、米国ブラマーでのカカオに関連した特殊要因により大幅減益。
	乳化・発酵素材	16	13	▲3	中国での採算性の低下や日本での販売数量の減少により減益。
	大豆加工素材	3	▲0	▲3	日本での販売数量の減少により減益。
	グループ管理費用等	▲10	▲13	▲3	
	合計	41	▲42	▲82	
営業利益率	2.7%	—	—		
経常利益	33	▲46	▲79	営業減益に加え、支払利息の増加により減益。	
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲74	▲42	+32	前年同期は業務用チョコレート事業でのブラマーに係る特別損失を計上。	

* 上記の連結業績は億円未満を四捨五入した数値を記載しております。

1-2： 2024年度 連結業績 3Q累計

●業績概要

売上高 4,919億円（前年同期比+703億円）、営業利益 5億円（前年同期比▲124億円）

売上高：業務用チョコレート事業での原材料価格上昇に伴う販売価格の上昇や、植物性油脂事業での東南アジアの販売数量の増加、円安の影響により増収。
 営業利益：植物性油脂事業における東南アジアでのチョコレート用油脂CBEの販売伸長や、業務用チョコレート事業における日本、ブラジル、東南アジアなどでコンパウンドチョコレートの販売数量が増加した一方、米国ブラマーでのカカオに関連した特殊要因により減益。

(単位：億円)

		FY2023 3Q累計	FY2024 3Q累計	前年同期比 増減額	増減要因(前年同期比)
売上高	植物性油脂	1,397	1,517	+120	日本、東南アジアでのチョコレート用油脂CBEの販売伸長により増収。
	業務用チョコレート	1,868	2,420	+553	原材料価格上昇に伴う販売価格の上昇、円安の影響により増収。
	乳化・発酵素材	679	712	+33	東南アジアでの販売数量の増加や円安の影響により増収。
	大豆加工素材	272	270	▲3	日本、中国での販売数量の減少により減収。
	合計	4,215	4,919	+703	
営業利益	植物性油脂	117	180	+63	日本、東南アジアでのチョコレート用油脂CBEの販売伸長により増益。
	業務用チョコレート	▲3	▲179	▲176	日本、ブラジル、東南アジア、中国、欧州では販売が堅調に推移した一方で、米国ブラマーでのカカオに関連した特殊要因により大幅減益。
	乳化・発酵素材	30	30	+0	日本では製パン向けの販売が堅調、東南アジアでは日本向け調製品の販売数量が増加。
	大豆加工素材	13	8	▲5	日本での機能剤の販売数量の減少により減益。
	グループ管理費用等	▲29	▲35	▲6	
	合計	129	5	▲124	
営業利益率		3.1%	0.1%	▲3.0pt	
経常利益		116	▲22	▲139	営業減益に加え、支払利息の増加により減益。
親会社株主に帰属する四半期純利益		50	▲32	▲82	ブラマーでのカカオ特殊要因に伴う営業減益を主因に減益。

*上記の連結業績は億円未満を四捨五入した数値を記載しております。

1-3 2024年度 連結業績 3Q累計 (事業別・所在地別マトリクス)

売上高

(単位：百万円)

	年度	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結計	
		実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
植物性油脂	FY2024 3Q	48,714	+5,397	42,011	▲6,377	28,254	+9,570	3,231	+778	29,505	+2,668	151,717	+12,037
	FY2023 3Q	43,316	+1,154	48,389	▲11,391	18,683	▲5,589	2,453	▲240	26,836	+2,087	139,679	▲13,979
	FY2022 3Q	42,162	-	59,781	-	24,273	-	2,693	-	24,748	-	153,659	-
業務用チョコレート	FY2024 3Q	41,321	+6,981	160,477	+35,316	20,171	+5,648	11,651	+5,983	8,408	+1,348	242,030	+55,278
	FY2023 3Q	34,339	+2,861	125,161	+11,944	14,523	+2,567	5,667	+239	7,059	+1,696	186,752	+19,310
	FY2022 3Q	31,478	-	113,215	-	11,955	-	5,428	-	5,363	-	167,441	-
乳化・発酵素材	FY2024 3Q	46,377	+1,620	-	-	11,737	+1,163	13,061	+507	-	-	71,176	+3,292
	FY2023 3Q	44,756	+988	-	-	10,574	▲1,746	12,553	▲1,164	-	-	67,884	▲1,922
	FY2022 3Q	43,768	-	-	-	12,320	-	13,718	-	-	-	69,807	-
大豆加工素材	FY2024 3Q	26,492	▲131	-	-	-	-	439	▲159	32	+32	26,964	▲257
	FY2023 3Q	26,623	+1,641	-	-	-	-	598	▲198	0	+0	27,222	+1,443
	FY2022 3Q	24,981	-	-	-	-	-	797	-	-	-	25,779	-
売上高計	FY2024 3Q	162,904	+13,868	202,489	+28,938	60,164	+16,382	28,383	+7,109	37,946	+4,049	491,888	+70,349
	FY2023 3Q	149,036	+6,646	173,550	+553	43,781	▲4,768	21,273	▲1,364	33,896	+3,784	421,538	+4,851
	FY2022 3Q	142,390	-	172,997	-	48,550	-	22,637	-	30,111	-	416,687	-

上記売上高は外部顧客への売上高を記載しております。

営業利益

	年度	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結調整		グループ管理費用		連結計	
		実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
植物性油脂	FY2024 3Q	7,451	+2,994	3,674	+253	4,623	+3,315	222	+217	2,077	▲331	▲15	▲156	-	-	18,034	+6,292
	FY2023 3Q	4,457	+1,741	3,421	+4,141	1,307	▲1,485	4	+165	2,409	+1,736	141	+200	-	-	11,742	+6,499
	FY2022 3Q	2,716	-	▲719	-	2,793	-	▲161	-	672	-	▲59	-	-	-	5,242	-
業務用チョコレート	FY2024 3Q	7,225	+2,467	▲30,681	▲23,931	2,554	+1,575	2,109	+1,978	987	+410	▲104	▲142	-	-	▲17,909	▲17,643
	FY2023 3Q	4,758	+523	▲6,750	▲5,825	978	+627	131	+106	577	+250	37	▲39	-	-	▲266	▲4,357
	FY2022 3Q	4,234	-	▲925	-	351	-	25	-	326	-	77	-	-	-	4,090	-
乳化・発酵素材	FY2024 3Q	2,971	+177	-	-	172	+367	58	▲337	-	-	▲166	▲174	-	-	3,037	+33
	FY2023 3Q	2,794	+998	-	-	▲195	+429	396	+652	-	-	8	▲13	-	-	3,003	+2,066
	FY2022 3Q	1,795	-	-	-	▲624	-	▲256	-	-	-	21	-	-	-	936	-
大豆加工素材	FY2024 3Q	1,173	▲379	-	-	-	-	68	▲153	▲595	▲38	152	+101	-	-	799	▲469
	FY2023 3Q	1,553	+280	-	-	-	-	221	▲12	▲557	▲350	51	+12	-	-	1,268	▲69
	FY2022 3Q	1,272	-	-	-	-	-	233	-	▲206	-	38	-	-	-	1,337	-
連結調整	FY2024 3Q	101	+4	▲124	▲106	▲87	▲89	▲10	▲5	122	+49	▲236	▲80	-	-	▲236	▲226
	FY2023 3Q	96	▲22	▲18	▲5	2	+15	▲5	▲26	72	+163	▲156	▲117	-	-	▲9	+8
	FY2022 3Q	118	-	▲13	-	▲13	-	21	-	▲91	-	▲38	-	-	-	▲17	-
グループ管理費用	FY2024 3Q	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲3,220	▲378
	FY2023 3Q	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲2,841	▲26
	FY2022 3Q	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲2,814	-
営業利益計	FY2024 3Q	18,924	+5,264	▲27,132	▲23,784	7,262	+5,169	2,448	+1,700	2,591	+89	▲370	▲453	▲3,220	▲378	504	▲12,393
	FY2023 3Q	13,659	+3,521	▲3,347	▲1,689	2,093	▲413	748	+885	2,501	+1,800	82	+43	▲2,841	▲26	12,897	+4,121
	FY2022 3Q	10,137	-	▲1,657	-	2,506	-	▲136	-	701	-	38	-	▲2,814	-	8,776	-

2-1:主な指標

大項目	項目	単位	備考	FY2022	FY2023	FY2024(累計実績)			
						1Q	2Q	3Q	4Q
PL項目	営業利益	億円		109	182	74	47	5	
	営業利益成長率	%		▲27.1%	+66.5%	+107.6%	▲47.1%	▲96.1%	
	EBITDA	億円		312	453	126	148	157	
	設備投資	億円	有形固定資産の設備投資	215	151	37	121	165	
	減価償却	億円	有形固定資産の減価償却費	146	149	38	74	110	*2
	ROA	%	経常利益÷総資産	2.2%	3.6%	5.1%	1.0%	-	
	ROE	%	売上高純利益率×総資産回転率×財務レバレッジ	3.1%	3.0%	7.9%	0.9%	-	
	売上高純利益率	%	当期純利益÷売上高	1.1%	1.2%	3.1%	0.3%	-	
	総資産回転率	回	売上高÷総資産	1.26	1.20	1.20	1.30	1.27	
	財務レバレッジ	倍	総資産÷自己資本	2.3	2.0	2.3	2.3	2.5	
ROIC	%	営業利益×(1-法人税率)÷(有利子負債+自己資本)	2.0%	3.5%	4.7%	1.6%	0.1%		
BS項目	総資産	億円		4,688	4,702	5,463	5,018	5,653	
	有利子負債	億円		1,684	1,303	2,031	1,929	2,337	
	NET有利子負債	億円		1,494	1,028	1,698	1,581	1,951	
	NET運転資本	億円		819	899	1,228	1,052	1,030	
	自己資本比率	%		43.3%	49.4%	43.9%	42.6%	39.3%	
	負債比率	%		127.1%	97.3%	122.3%	129.9%	149.4%	
	のれん(広義)	億円	のれん(広義)とは、のれんに加え、商標権、その他無形固定資産等を含んだもの	552	517	533	464	490	
	のれん償却額	億円		26	26	6	11	17	*3
	のれん(広義)純資産比率	%		26%	21%	21%	21%	21%	
	D/Eレシオ	倍	有利子負債÷自己資本	0.83	0.56	0.85	0.90	1.05	
Net D/Eレシオ	倍	Net有利子負債(有利子負債-現預金)÷株主資本	0.80	0.54	0.91	0.87	1.11		
CF項目	営業キャッシュフロー	億円		76	482	▲386	▲266	▲497	
	投資キャッシュフロー	億円		▲165	88	▲44	▲89	▲131	
	フリーキャッシュフロー	億円		▲89	570	▲430	▲355	▲629	
	財務キャッシュフロー	億円		98	▲500	476	438	724	
	CCC	日		104	102	122	107	121	

*1 過年度の実績値を遡及修正した場合は、当資料も遡及修正後の数値に基づき再表示。

*2 FY2024.1Q、2Q、3QのROA、ROE、ROIC：年間換算した参考値を記載。

*3 プラマーに係るのれんの追加償却は除く。

※主な設備投資

年度	主な投資項目	億円
2024	日本 製造設備向け等	71
3Q累計	米州 プラマー設備投資等	34
	米州 ハラルド設備投資等	18
	計	165

株主還元

株主還元方針

- ・配当性向30-40%
- ・安定かつ継続的な配当の実施

1株当たりの配当金の推移 (単位：円)

年度	中間配当	期末配当	合計	配当性向
2016	22	22	44	31.2%
2017	23	25	48	30.0%
2018	25	25	50	37.1%
2019	27	29	56	29.4%
2020	26	26	52	40.6%
2021	26	26	52	38.9%
2022	26	26	52	73.0%
2023	26	26	52	68.5%
2024 予想	26	26	52	159.7%

3-1： 2024年度 連結業績予想

●業績概要

売上高 6,550億円（前期比+909億円）、営業利益 110億円（前期比▲72億円）

売上高：業務用チョコレート事業での原材料価格上昇に伴う販売価格の上昇や、植物性油脂事業での東南アジアの販売数量の増加などにより増収を計画。
 営業利益：植物性油脂事業における日本や東南アジアでのチョコレート用油脂CBEの販売伸長や、業務用チョコレート事業におけるコンパウンドチョコレートの販売数量増加を見込むが、ブラマーでのカカオ特殊要因の拡大により減益を計画。

(単位：億円)

	FY2023 実績	FY2024 修正予想 (25年2月)	増減額 FY24修正予想(25年2月) VS FY23実績	FY2024 修正予想 (24年11月)	増減額 FY24修正予想(25年2月) VS FY24修正予想(24年11月)	増減要因(前期比)	
売上高	植物性油脂	1,854	2,017	+163	1,956	+61	日本、東南アジアを中心としたチョコレート用油脂CBEの販売の伸長を見込み、増収を計画。
	業務用チョコレート	2,534	3,247	+713	3,221	+26	ブラマーシカゴ工場閉鎖による販売数量の減少はあるものの、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇により増収を計画。
	乳化・発酵素材	899	932	+33	916	+16	原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇により増収を計画。
	大豆加工素材	355	354	▲1	357	▲3	中国における販売数量の減少により減収を計画。
	合計	5,641	6,550	+909	6,450	+100	
営業利益	植物性油脂	154	228	+74	196	+33	日本、東南アジアを中心としたチョコレート用油脂CBEの販売の伸長を見込み、増益を計画。
	業務用チョコレート	18	▲116	▲134	45	▲161	各エリアでのカカオ価格高騰に対応した販売価格の改定やコンパウンドチョコレートの販売伸長を見込むが、米国ブラマーのカカオ特殊要因の拡大により減益を計画。
	乳化・発酵素材	38	39	+1	31	+8	中国での景況感悪化による販売数量減少を見込むが、東南アジアでの販売堅調により増益を計画。
	大豆加工素材	10	10	▲1	9	+1	日本での販売数量の減少により減益を計画。
	グループ管理費用等	▲39	▲51	▲12	▲45	▲6	
合計	182	110	▲72	235	▲125		
営業利益率	3.2%	1.7%	▲1.5pt	3.6%	▲2.0pt		
経常利益	168	67	▲101	185	▲118	営業減益に加え、支払利息の増加により減益を計画。	
親会社株主に帰属する当期純利益	65	28	▲37	120	▲92	ブラマーでのカカオ特殊要因に伴う営業減益を主因に減益を計画。	

*上記の連結業績は億円未満を四捨五入した数値を記載しております。

3-2 2024年度 連結業績予想（事業別・所在地別マトリクス）

売上高

（単位：百万円）

	年度	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結計	
		前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	
植物性油脂	2024 修正予想(25年2月)	64,900	+7,887	57,000	▲6,014	36,900	+10,414	4,100	+781	38,800	+3,280	201,700	+16,349
	2024 修正予想(24年11月)	63,300	+6,287	56,300	▲6,714	33,000	+6,514	3,600	+281	39,400	+3,880	195,600	+10,249
	2023 実績	57,012	-	63,014	-	26,485	-	3,318	-	35,519	-	185,350	-
業務用チョコレート	2024 修正予想(25年2月)	55,100	+8,793	217,300	+47,124	27,500	+7,925	13,900	+6,023	10,900	+1,424	324,700	+71,291
	2024 修正予想(24年11月)	53,100	+6,793	218,500	+48,324	27,000	+7,425	12,900	+5,023	10,600	+1,124	322,100	+68,691
	2023 実績	46,306	-	170,175	-	19,574	-	7,876	-	9,475	-	253,408	-
乳化・発酵素材	2024 修正予想(25年2月)	60,500	+1,482	-	-	15,100	+660	17,600	+1,201	-	-	93,200	+3,344
	2024 修正予想(24年11月)	59,900	+882	-	-	13,500	▲939	18,200	+1,801	-	-	91,600	+1,744
	2023 実績	59,017	-	-	-	14,439	-	16,398	-	-	-	89,855	-
大豆加工素材	2024 修正予想(25年2月)	34,700	▲1	-	-	-	-	600	▲170	100	+100	35,400	▲72
	2024 修正予想(24年11月)	35,000	+298	-	-	-	-	600	▲170	100	+100	35,700	+227
	2023 実績	34,701	-	-	-	-	-	770	-	0	-	35,472	-
売上高計	2024 修正予想(25年2月)	215,200	+18,162	274,300	+41,109	79,500	+19,000	36,200	+7,836	49,800	+4,804	655,000	+90,912
	2024 修正予想(24年11月)	211,300	+14,262	274,800	+41,609	73,500	+13,000	35,300	+6,936	50,100	+5,104	645,000	+80,912
	2023 実績	197,037	-	233,190	-	60,499	-	28,363	-	44,995	-	564,087	-

上記売上高は外部顧客への売上高を記載しております。

営業利益

	年度	日本		米州		東南アジア		中国		欧州		連結調整		グループ管理費用		連結計	
		前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比		
植物性油脂	2024 修正予想(25年2月)	8,961	+3,135	4,153	▲153	7,031	+4,882	166	+161	2,522	▲559	▲8	▲81	-	-	22,827	+7,387
	2024 修正予想(24年11月)	7,227	+1,402	3,834	▲472	5,452	+3,303	48	+43	3,091	+9	▲87	▲160	-	-	19,565	+4,125
	2023 実績	5,825	-	4,306	-	2,148	-	4	-	3,081	-	73	-	-	-	15,439	-
業務用チョコレート	2024 修正予想(25年2月)	9,405	+3,143	▲26,635	▲19,970	3,256	+1,954	1,376	+1,154	1,096	+419	▲97	▲141	-	-	▲11,597	▲13,437
	2024 修正予想(24年11月)	6,980	+718	▲7,170	▲504	2,397	+1,095	1,323	+1,101	986	+308	▲60	▲104	-	-	4,456	+2,614
	2023 実績	6,261	-	▲6,664	-	1,301	-	221	-	676	-	44	-	-	-	1,840	-
乳化・発酵素材	2024 修正予想(25年2月)	3,600	+68	-	-	253	+559	169	▲405	-	-	▲158	▲152	-	-	3,865	+71
	2024 修正予想(24年11月)	2,922	▲609	-	-	185	+492	108	▲466	-	-	▲108	▲102	-	-	3,107	▲686
	2023 実績	3,531	-	-	-	▲306	-	574	-	-	-	▲5	-	-	-	3,793	-
大豆加工素材	2024 修正予想(25年2月)	1,382	▲173	-	-	-	-	242	▲33	▲799	+85	161	+67	-	-	987	▲53
	2024 修正予想(24年11月)	1,256	▲300	-	-	-	-	372	+96	▲792	+92	46	▲48	-	-	881	▲158
	2023 実績	1,555	-	-	-	-	-	275	-	▲884	-	94	-	-	-	1,040	-
連結調整	2024 修正予想(25年2月)	101	▲26	▲124	▲110	▲87	▲109	▲10	▲3	122	+64	▲236	▲58	-	-	▲236	▲246
	2024 修正予想(24年11月)	▲5	▲133	▲25	▲11	▲33	▲55	7	+14	34	▲23	355	+532	-	-	334	+323
	2023 実績	127	-	▲13	-	22	-	▲6	-	57	-	▲177	-	-	-	10	-
グループ管理費用	2024 修正予想(25年2月)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲4,846	▲935	▲4,846	▲935
	2024 修正予想(24年11月)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲4,842	▲931	▲4,842	▲931
	2023 実績	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲3,910	-	▲3,910	-
営業利益計	2024 修正予想(25年2月)	23,452	+6,150	▲22,607	▲20,235	10,453	+7,286	1,944	+874	2,942	+11	▲339	▲367	▲4,846	▲935	11,000	▲7,213
	2024 修正予想(24年11月)	18,379	+1,078	▲3,361	▲988	8,001	+4,835	1,858	+788	3,319	+387	146	+117	▲4,842	▲931	23,500	+5,286
	2023 実績	17,301	-	▲2,371	-	3,166	-	1,069	-	2,930	-	28	-	▲3,910	-	18,213	-

不二製油グループ本社（株） IR参考資料

2024年度（2025年3月期）

- 第3四半期 -

ページ	項目
9	表紙
10	IR補足①：主要製品群の販売数量推移（前年同期比）
11	IR補足②：主要原料チャート（2025年1月末まで）
12	IR補足③：主なトピックス、ピックアップ

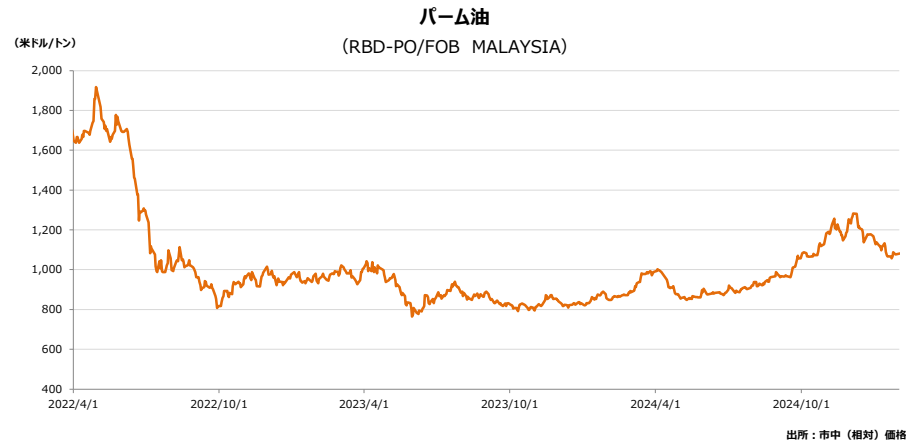
IR補足①：主要製品群の販売数量推移（前年同期比）

セグメント	エリア	製品群	2022年度 実績							2023年度 実績							2024年度 実績							2024年度 3Qポイント	
			1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	Total	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	Total	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	Total		
植物性油脂	日本	チョコレート用油脂 (CBE,CBR,CBS)	111%	106%	108%	91%	98%	94%	100%	92%	91%	91%	102%	107%	104%	98%	106%	106%	106%	110%				チョコレート用油脂CBEの販売が伸長。	
	米州		113%	94%	103%	100%	77%	87%	96%	82%	91%	86%	116%	126%	121%	102%	84%	89%	86%	94%				流通菓子向けの販売が減少。	
	東南アジア		107%	105%	106%	84%	88%	86%	95%	91%	87%	89%	102%	109%	105%	97%	104%	137%	120%	117%				チョコレート用油脂CBEの販売が伸長。	
	欧州		109%	70%	88%	69%	80%	75%	81%	84%	124%	102%	122%	111%	116%	109%	102%	94%	98%	95%				チョコレート用油脂CBEの販売は堅調。	
業務用チョコレート	日本	チョコレート (カカオ製品含む)	98%	96%	97%	93%	95%	94%	96%	97%	101%	99%	101%	101%	101%	100%	103%	102%	103%	99%				製菓・製パン向けの販売は堅調。	
	米州(ブラジル)		112%	105%	108%	100%	102%	101%	104%	118%	110%	113%	109%	116%	113%	113%	98%	99%	99%	108%				業務用小売向けの販売が伸長。	
	東南アジア		105%	109%	107%	103%	112%	108%	107%	107%	109%	108%	110%	94%	102%	105%	117%	113%	115%	107%				製菓・製パン向けの販売が伸長。	
	中国		77%	103%	91%	87%	110%	97%	94%	112%	76%	89%	98%	141%	115%	101%	110%	96%	103%	118%				流通菓子向けの販売が伸長。	
	欧州		120%	129%	125%	114%	111%	112%	118%	119%	106%	112%	107%	114%	111%	111%	107%	101%	104%	115%				流通菓子向けの販売が伸長。	
	合計(フタマ-除く)		104%	105%	104%	98%	103%	100%	102%	108%	104%	106%	106%	108%	107%	106%	106%	103%	105%	106%					
	フタマ-		95%	92%	94%	87%	94%	90%	92%	84%	89%	86%	94%	88%	91%	88%	84%	77%	80%	76%					シカゴ工場の閉鎖により減少。
合計(フタマ-含む)	99%	98%	98%	93%	98%	96%	97%	95%	96%	96%	100%	99%	100%	98%	95%	91%	93%	93%							
乳化・発酵素材	日本	クリーム	97%	106%	101%	104%	105%	104%	103%	108%	107%	107%	110%	108%	109%	108%	98%	97%	98%	93%				洋菓子向けの販売が減少。	
		マーガリン ショートニング	104%	106%	105%	101%	104%	103%	104%	100%	99%	99%	96%	99%	98%	99%	101%	102%	102%	100%				製パン向けの販売が堅調。	
	中国	クリーム	84%	134%	105%	86%	94%	90%	98%	89%	81%	85%	112%	89%	100%	92%	97%	109%	104%	118%				製パン向けの販売が堅調。	
		マーガリン ショートニング	124%	80%	102%	73%	83%	77%	89%	73%	118%	90%	93%	99%	96%	93%	88%	95%	91%	126%				販促により販売数量が回復。	
		フィリング	88%	92%	90%	87%	87%	88%	94%	94%	94%	104%	99%	101%	98%	104%	108%	106%	95%				景況感悪化により既存顧客向けが減少。		
大豆加工素材	日本	大豆たん白素材	96%	98%	97%	95%	92%	93%	95%	100%	97%	98%	104%	98%	101%	100%	100%	102%	101%	96%				加工食品向けの販売が減少。	
		機能剤	87%	110%	97%	108%	120%	114%	104%	84%	86%	85%	95%	79%	86%	86%	99%	92%	96%	106%				飲料向けの販売が増加。	

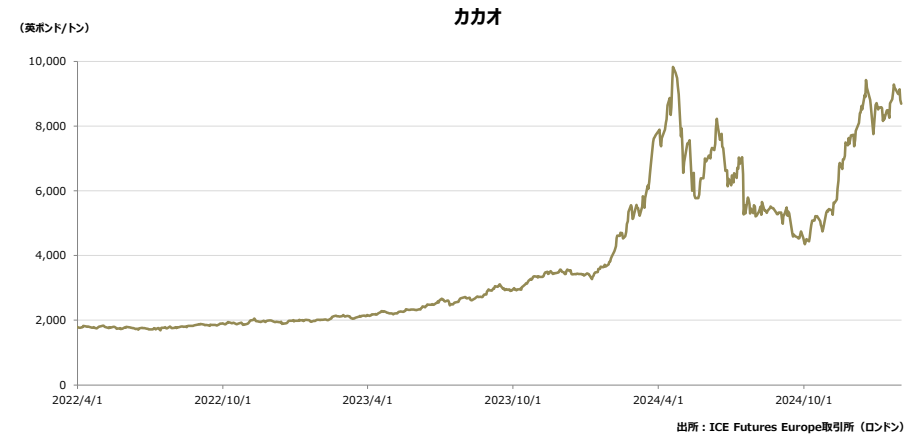
*1:製品区分の見直し等により、過年度の実績値を遡及修正した場合は、当資料も遡及修正後の数値に基づき記載をしております。

*2:INDUSTRIAL FOOD SERVICES PTY LIMITED、Blommer Chocolate Manufacturing (Shanghai) Co., Ltd.は2022年度期末に、フタマ-は2024年度に決算期を変更しておりますが、販売数量推移は前年同月と比較しております。

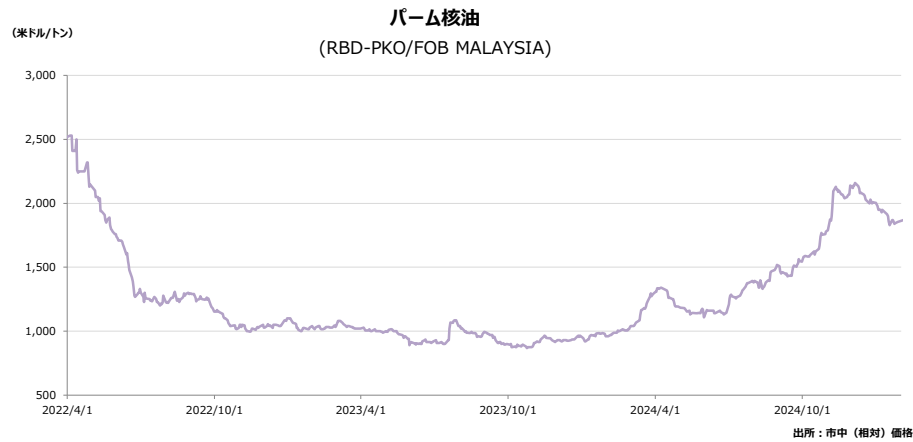
IR補足②：主要原料チャート（2025年1月末まで）



【市況】
天候影響による生産懸念は継続するが、足元はパーム油割高感から他油種への需要シフトもあり相場は下落。
強材料：マレーシアでの生産伸び悩み懸念。中東情勢及びロシア/ウクライナ情勢による原油価格上昇懸念。
弱材料：世界的な景気後退懸念。大豆油、菜種油と比較したパーム油価格競争力の消失。



【市況】
24/25クロップは収穫の改善が期待されたが、天候影響を受け供給不足の見方が強く、ボラティリティが高い状態が続く。
強材料：認証在庫減少による供給逼迫懸念。生産地での天候懸念。
弱材料：中南米での生産向上見込み。チョコレート価格高騰による消費者の消費意欲の低下。



【市況】
パームの減産懸念より価格の上昇が続いたが、足元はパーム油の価格下落に伴い、パーム核油の価格も下落。
強材料：ヤシ油の減産懸念。ヤシ油のバイオディーゼルの需要増に伴う、パーム核油相場の連れ高。
弱材料：パーム油下落に伴うパーム核油連れ安。



【市況】
産地における良好な天候により生産量の増加が見込まれ、価格は低く推移。
強材料：今後の天候の変化。
弱材料：ブラジル産大豆の好調な収穫進捗。世界的な大豆需給の緩み。

IR補足③：主なトピックス、ピックアップ

●2024年度 主なトピックス（日付は不二製油グループ本社または不二製油（株）WEBサイトでの公開日）

日付	Topics	日付	Topics
2024.4.17	植物性素材で動物性食品特有の「満足感」を実現する技術MIRACORE®ブランドサイトおよびMIRA-Dashi®製品サイト公開のお知らせ	2024.9.20	公益財団法人不二たん白質研究振興財団によるオンライン公開講演会のお知らせ
2024.4.19	公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債）の発行条件決定に関するお知らせ	2024.10.25	CO ₂ を活用した大豆育成研究プロジェクト進捗について
2024.4.26	製品の価格改定に関するお知らせ（2024年7月より実施）	2024.11.7	老舗蕎麦店と共同開発「やさしいつゆ」小売販売のお知らせ
2024.5.15	令和6年春の褒章にて「黄綬褒章」受賞のお知らせ	2025.1.23	株主優待制度の一部変更に関するお知らせ
2024.5.16	大阪産（もん）マルシェ ～Road to EXPO 2025～ の出展のお知らせ		
2024.5.23	完全子会社である不二製油（株）の合併並びに商号の変更及び定款の一部変更について		
2024.6.3	「豆乳クリームバター」小売発売のお知らせ		
2024.6.7	劣後特約付シンジケートローンの契約締結に関するお知らせ		
2024.8.28	プラントベースフード（植物性食品）に関するオンライン調査の実施について		
2024.9.6	「統合報告書 2024」「サステナビリティレポート 2024」公開		

●ピックアップ

老舗蕎麦店と共同開発「やさしいつゆ」小売販売のお知らせ

不二製油株式会社は、当社グループ会社であるフジフレッシュフーズ株式会社と、寛政元年（1789年）創業の総本家更科堀井の3社で小売り用製品「やさしいつゆ」を共同開発し、GOODNOONブランドの製品として販売を開始しました。「やさしいつゆ」は鰹節を使わずに、力強い醤油の味と鰹節のように醤油に負けない旨味と香り、ほどよい甘みがバランスよく感じられる製品です。様々な理由で魚介類を召し上がらない方にも伝統的な和食を楽しんでいただきたい、また海洋資源の減少が懸念される中で和食の持続可能性を叶えたいと植物性にこだわり、当社のMIRACORE®技術を活用して商品化しました。不二製油のECサイト「ソヤファームクラブ」(<https://soyafarm.com/>)にてお買い求めいただけます。



株主優待制度の一部変更に関するお知らせ

不二製油グループ本社は、株主の皆様からの日頃のご支援に感謝するとともに、今般、適切な株主還元の方針について検討を重ねた結果、当社株式を中長期的に保有して頂くことを目的として、株主優待制度を変更いたします。変更内容につきましては当社HPよりご確認ください。

(<https://www.fujioilholdings.com/pdf/news/2025/250123.pdf>)



※写真は2024年度実績

IR優良企業賞2024において「“共感！”IR賞」を受賞

不二製油グループ本社は、一般社団法人日本IR協議会が主催するIR優良企業賞2024において、「“共感！”IR賞」を受賞しました。“共感！”IR賞とは、積極的なIR活動を共有し、ベストプラクティスの実現を目指すことを目的として2020年に新設された賞です。2024年は「経営層と投資家との距離感を縮める取り組み」がテーマであり、当社の社外取締役との取り組みが評価され、2度目の受賞に至りました。当社は、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆さまに当グループの取り組みをご理解いただくためのコミュニケーションを活性化していくとともに、適時・適切な情報開示に努め、企業価値向上を実現してまいります。

